



地域の芽を育てる！

WITHコロナ・POSTコロナ社会が到来し、ものづくり企業は、新たな交流や協働をさらに進め、新技術の開発や新分野への進出を加速させ、事業の転換や多角化等を進めることが重要となってきます。

京都府・公益財団法人京都産業21では、京都府北部地域のものづくり企業の自社の技術力や強みの発信力の強化や、企業間交流の場の創出を目的として「オープンファクトリー・産業観光の意義と展開」をテーマにセミナーを開催します。

主催：京都府・（公財）京都産業21

セミナー開催

テーマ「オープンファクトリー・産業観光の意義と展開」
ーなぜ人はそこに惹きつけられるのか？ー

● 開催日時： 2023年 10月 11日 水 13:30~15:00

● オープンファクトリーの成功の秘訣とは！？

スパッジオワークス代表

鈴木 尚和氏 13:30~13:40

● 地域ブランディングから見えて来たもの！ 人を呼ぶ秘訣とは。

山久漆工株式会社 代表取締役社長

山本 泰三氏 13:40~14:15
※後半は参加者との座談会

● 人が喜ぶ素敵なブランディングとは！ オープンファクトリーの展開ランクアップ術。 ブランドディレクター

鶴本 晶子氏 14:20~15:00

セミナー講師プロフィール

スズキ

鈴木

ヒサカズ

尚和氏

スパッジオワークス代表
造形作家、デザイナー
多摩美術大学卒業。

アートとデザイン業に携わり近年は地方のブランディング戦略に尽力。
京都北部地域との関わりは深く、長く、約30年前に京都国体記念として大江山
運動公園の設計やモニュメントをデザイン設計・製作した事から始まる。



本事業では

2021年「京都北部の秘めた力を引き出す一歩
踏み出すブランディング戦略塾」

2022年「新潟県燕三条の地場産地・企業との
交流」

をテーマとした、セミナー・ワーク
ショップに携わる。

● 場所：丹後・知恵のものづくりパーク B棟 大研修室（京丹後市峰山町荒山225）

● 対象：京都府北部地域の製造業の経営者、開発・営業担当責任者等

● 定員：30名（他にZoomによる参加も可）

※リアルセミナーは定員に到達次第、募集を終了します。

「府民躍動」きょうとチャレンジプロジェクト

京都府・（公財）京都産業21が、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた製造業の業種転換や多角化を支援し、地域雇用の再生を図るプロジェクトです。



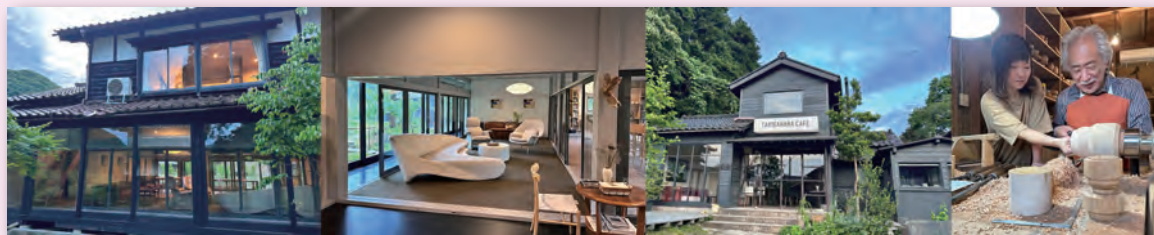
ヤマモト タイゾウ
山本 泰三氏
山久漆工株式会社
代表取締役社長

1970 年 福井県鯖江市生まれ。慶應義塾大学法学部卒。
2005 年 越前漆器の老舗で家業の山久漆工株式会社に入社。デザイナーや異業種との連携により、木地の 3D 加工による重箱、木製スプーン、デザイン性の高い位牌などの仏具、漆と熊野筆とのコラボによる赤ちゃん筆、漆と金属加工が融合したアトマイザー（香水容器、プータン国王陛下下贈答品）、蒔絵と金属切削加工とのコラボによる高級チェスセットなどの開発で、新たな漆器市場の開拓に取り組む。
2011 年 一般社団法人「北陸古民家再生機構」を設立。デザインと新しい使用価値の創出によって古民家の価値観を変えていくとともに、新たな経済循環を創出するための古民家再生を目指す。事務局長として尽力。
2020 年 古民家再生モデル「滝ヶ原クラフトアンドステイ」に隣接する漆工房「九」運営開始。宿泊つき体験ツアーを通じて、消費者と職人との対話環境を実現。北陸の漆器産地へのコンシェルジュ機能を目指す。

人を集客する為には、、、

「滝ヶ原クラフトアンドステイ」では、地産の食事をいただけ、ものづくり体験もでき、楽しそうな若いスタッフや、海外の人たちの姿もあり、どうやったらこんなスタッフやお客様を呼べたのか、集客の仕方やサービスのノウハウを講義していただきます。後半は座談会方式に。

【滝ヶ原クラフトアンドステイ】



ツルモト ショウコ
鶴本 晶子氏
ブランドディレクター



女子美術短期大学卒業後、1992 年～現代美術家コラボレーターとして東京、NY を拠点に世界的に活動。
2007 年～新潟燕三条のチタンテーブルウエアブランドをマネージング。
2010 年 APEC20 ヶ国首脳ギフトに選出。
2015 年～富山県高岡 株式会社ナガエ（ダイカスト鋳造、プレス、板金加工等）の関連企業でライフスタイル製品の企画開発等を手掛ける株式会社ナガエプリュスの取締役ブランドディレクターに就任。プロデュースした錫製品がトランプ大統領夫人へのギフトに選出。
2016 年 経済産業省クールジャパン「The Wonder500」プロデューサーに就任。
2020 年～石川県金沢市 株式会社第一ブランドディレクターに就任。慶應義塾大学経済研究所、インバウンド観光研究センター、一般社団法人インバウンド観光総研顧問に就任。
2022 年～ものづくりを巡るラグジュアリーツアーの企画に着手。企業のブランディングコンサルタント、経済産業省・観光庁を始めとした行政のアドバイザー、プロデューサーなどを務めながらジャパンブランドのプロデューサーとして活動。

申込先、申込方法等

- 申込先：公益財団法人京都産業 21 北部支援センター
電 話：0772-69-3675 FAX：0772-69-3880 メール：hokubu@ki21.jp
所在地：〒627-0004 京丹後市峰山町荒山 225 丹後・知恵のものづくりパーク内
- 申込方法：申込書に必要事項を記入の上、メール、FAX、持参。いずれかの方法で提出。
- 申込期限：令和 5 年 9 月 29 日（金）

北部地域産業転換支援事業 「オープンファクトリー・産業観光の意義と展開」セミナー 申込書

企業名（業種）	()		
代表者 (フリガナ) 職・氏名			
参加者 (フリガナ) 職・氏名			
住 所	〒 京都府		
電話番号		FAX 番号	
E-mail			
Zoom での参加希望の有無	有 ・ 無		※記載内容は当事業にのみ利用します。

- 11～12月にかけて、3回にわたり「オープンファクトリー・産業観光による企業情報の発信と産地ブランド化戦略」をテーマに、参加者による参加企業の工場見学と評価、参加企業の連携・拡大、産地内ルートの開発・情報発信等を内容としたワークショップを開催します。
※ワークショップについては、別途ご案内します。